

田尻町文化財調査報告 第2集

# 田尻町内遺跡群発掘調査概要 1

2000.3.31

泉南郡田尻町教育委員会



## はじめに

大阪府の南部に位置する田尻町は和歌山と大阪を結ぶ交通の要衝として、発展してきた町です。このため、町内には数多くの文化財が残されています。

平成5年に泉州沖合に関西国際空港が開港し、空港への交通のアクセス整備により、近年、田尻町にも開発の波がおよせてきています。

開発がもたらす文化財や自然に対する影響も大きいものがあります。特に埋蔵文化財は開発と直接に結びつく大きな問題です。

遺跡には、田尻町の先人達のメッセージがたくされています。そのメッセージを現在の町民、更には未来の町民に伝えてゆかなければなりません。

本書は、平成11年度埋蔵文化財国庫補助事業として田尻町教育委員会が実施した発掘調査の成果を収録しています。この地域の歴史像をさらに豊かにするための資料として活用していただければ幸いです。

概要を報告するにあたり、調査にご協力いただいた地元の方々並びに関係各位にお礼申し上げるとともに、今後とも文化財保護にご協力をお願い申し上げます。

平成12年3月31日

泉南郡田尻町教育委員会教育長職務代理者  
教育次長 馬野 廣義

## 例　　言

1. 本書は、泉南郡田尻町教育委員会が平成11年度に国庫補助金を受けて実施した、大阪府泉南郡田尻町域における埋蔵文化財緊急発掘調査の概要報告である。
2. 調査は泉南郡田尻町教育委員会社会教育課、中野篤史を担当者として、平成11年4月1日に着手し、平成12年3月31日に終了した。
3. 本書における図面の標高はT.P.(東京湾平均潮位)を用い、また方位については磁北を示す。
4. 調査の実施にあたっては、下記の諸氏の参加協力を得た。  
阪下 裕、武本和仁、沢田隆博、南 博之、藤田 功、河瀬一裕
5. 現地調査にあたっては、土地所有者をはじめとする工事関係者等多くの方々の協力を得た。  
ここに記して感謝の意を表する。
6. 本書の執筆、編集は中野がおこなった。

# 目 次

## 第1章 埋蔵文化財調査の現状

1. 田尻町の位置と環境	1
2. 田尻町の埋蔵文化財調査の現状	1

## 第2章 調査の概要

1. 吉見藩陣屋跡の調査	4
吉見藩陣屋跡第2次調査	4
吉見藩陣屋跡第3次調査	5
2. 田尻遺跡の調査	6
田尻遺跡第6次調査	6
田尻遺跡第7次調査	7
報告書抄録	卷末

## 挿 図

図1 田尻町位置図	1
図2 遺跡分布図	2
図3 調査地点位置図(1/5,000)(吉見藩陣屋跡第2次調査)	4
図4 調査区設定図(吉見藩陣屋跡第2次調査)	4
図5 土層断面図(吉見藩陣屋跡第2次調査)	4
図6 調査地点位置図(1/5,000)(吉見藩陣屋跡第3次調査)	5
図7 調査区設定図(吉見藩陣屋跡第3次調査)	5
図8 土層断面図(吉見藩陣屋跡第3次調査)	5
図9 調査地点位置図(1/5,000)(田尻遺跡第6次調査)	6
図10 調査区設定図(田尻遺跡第6次調査)	6
図11 土層断面実測図(田尻遺跡第6次調査)	6
図12 遺構平面図(田尻遺跡第6次調査)	6
図13 調査地点位置図(1/5,000)(田尻遺跡第7次調査)	7
図14 調査区設定図(田尻遺跡第7次調査)	7
図15 土層断面実測図(田尻遺跡第7次調査)	7

## 挿 表

表 1	過去 5 年間の届出件数表	1
表 2	遺跡別発掘届出件数表	1
表 3	遺跡地名表	3
表 4	調査地一覧	3

## 図 版

図版 1	田尻町航空写真	
図版 2	吉見藩陣屋跡第 2 次調査全景	吉見藩陣屋跡第 2 次調査礎石検出状況
図版 3	吉見藩陣屋跡第 3 次調査全景	吉見藩陣屋跡第 3 次調査土層堆積状況
図版 4	田尻遺跡第 6 次調査遠景	田尻遺跡第 6 次調査遺構検出状況
図版 5	田尻遺跡第 7 次調査全景	田尻遺跡第 7 次調査土層堆積状況

# 第1章 埋蔵文化財調査の現状

## 1. 田尻町の位置と環境

田尻町は大阪府の南西部、大阪湾海岸線の中央部に位置し、東は泉佐野市、南西は泉南市に接し、北西は大阪湾に面する。町域は東西約1.7km、南北約2.2kmの四角形を呈し、面積は約3.9平方kmである。関西国際空港ができるまでは町域は1.9平方kmであり、空港島及びりんくうタウンにより町域は倍に増えているが、それでも大阪府下で面積、人口とも一番小さく少ない自治体である。海岸線に並行して南海本線が、町域南部を国道26号線がとおり、泉南地域の基幹交通路となっている。町域の北東部から中央部にかけて田尻川、南西部を櫛井川が流れ大阪湾に注いでいる。



第1図 田尻町位置図

## 2. 田尻町の埋蔵文化財調査の現状

田尻町はこれまで、近隣市町村と比較してあまり開発が及ばなかった地域であり、平成11年度における文化財保護法に基づく土木工事等による埋蔵文化財発掘の届出は、9件である。そのうち、民間開発が4件、個人住宅建設が4件、公共工事が1件となっている。公共工事による届出がほとんどを占めていたが、下水道の整備も終盤期にさしかかり、減少傾向にある。それに代わって近年老朽化してきている旧市街地での建て替えによる届出件数が増加してきており、関西国際空港の開港以後、徐々にではあるが、建て替えにともなうミニ開発が増加してきている状況にある。過去5年間の届出件数は表1、表2のとおりである。また、平成11年度調査地は表4のとおりである。

	個人 住宅	民間 開発	公共 工事	合計
平成7年度	1	0	6	7
平成8年度	1	0	3	4
平成9年度	2	0	5	7
平成10年度	2	3	5	10
平成11年度	4	4	1	9

表1 過去5年間の届出件数表

番号	遺跡名	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
1	田尻遺跡		1	3	4	6
2	夫婦池遺跡					
3	船岡山遺跡	1			2	
4	嘉祥神社本殿					
5	船岡山南遺跡				1	
6	藤波遺跡					
7	吉見藩陣屋敷	5	1	3	3	3
8	羽倉崎遺跡					
9	櫛井西遺跡					
10	林寄遺跡	1	2	1		

表2 遺跡別発掘届出件数表



第2図 道路分布図

番号	遺跡名	種類	時代	地目	立地	摘要
1	田尻遺跡	散布地	古墳	田・宅地	平地	土師器、須恵器(散布地)
2	夫婦池遺跡	散布地	弥生～古墳	溜池、畑地	平地	土師器、須恵器、瓦器(泉佐野市教委)
3	船岡山遺跡	散布地	縄文～弥生	田・畑地	平地	サヌカイト(散布地)
4	嘉祥神社本殿	建造物	近世		平地	府指定有形文化財(昭和50年3月31日)
5	船岡山南遺跡	散布地	弥生～古墳	田・溜地	平地	
6	藤波遺跡	散布地 集落跡	中世	田	平地	
7	吉見藩陣屋跡	散布地 陣屋跡	中世	宅地	平地	現況は春日神社と既存集落
8	羽倉崎遺跡	散布地	古墳	宅地	平地	
9	樺井西遺跡	集落跡	弥生～中世	田	平地	
10	林寺遺跡	その他の墓	近世	宅地	平地	陶磁器、弥生土器

表3 遺跡地名表

番号	調査地番	遺跡名	調査内容
1	吉見289-1、252-1	田尻遺跡	発掘調査
2	吉見1114-17の一部	吉見藩陣屋跡	発掘調査
3	吉見1114-27、1095-3	吉見藩陣屋跡	発掘調査
4	吉見1252-1、289-1の一部	田尻遺跡	立会調査
5	吉見480-7	田尻遺跡	慎重施行
6	吉見289-8、289-11	田尻遺跡	立会調査
7	吉見253～606番地先	田尻遺跡	発掘調査
8	吉見288-1の一部	田尻遺跡	発掘調査
9	吉見287-11	田尻遺跡	立会調査
10	吉見951-1	吉見藩陣屋跡	慎重施行

表4 調査地一覧

## 第2章 調査の概要

### 1. 吉見藩陣屋跡の調査

吉見藩陣屋跡は大阪湾の海岸沿いの、住民の間では「おやま」とよばれる低丘上に位置する。当遺跡名は、近江国三上藩が領地替えとなり、明治3年に春日神社境内地に陣屋を設けたことに由来している。

平成11年度に吉見藩陣屋跡で行った調査は2件である。2件とも住宅の建て替えに伴う調査である。

#### 吉見藩陣屋跡第2次調査

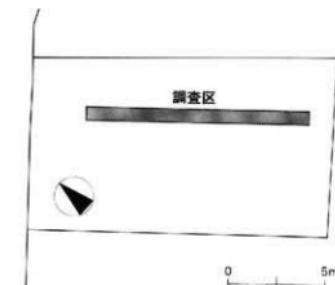
調査地：田尻町大字吉見1114-27



第3図 調査地点位置図(1/5,000)

当該地は遺跡の中央部に位置する。木造2階建て住宅建築に先立って発掘調査を実施した。近世・近代吉見藩陣屋跡構造については、定かではないので、掘削深度が浅い場合でも調査の対象とした。敷地の北東部を幅0.7m、長さ11.3mの調査区を設定し、人力により基礎掘削の及ぶ0.35mまで掘削し、壁面及び床面観察を中心とした調査を実施した。土層の堆積状況は、地表面から10cmが盛土でその下層は、黄褐色砂質土が堆積している。下層の状況は未確認である。

調査区の南部で人頭大的礎石を検出したが、吉見藩陣屋跡に伴うものかは不明である。遺物は瓦片、陶器片が出土している。



第4図 調査区設定図



①盛土  
②黄褐色砂質土

第5図 土層断面図 (縮尺：ヨコ1/80 タテ1/40)

## 吉見藩陣屋跡第3次調査

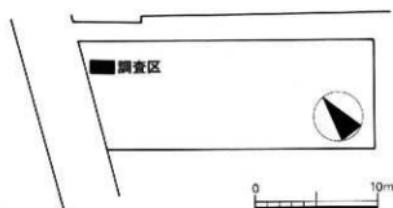
調査地：田尻町大字吉見1114-17

当該地は遺跡の西部に位置し、孝子峠越街道に面している。鉄骨2階建で住宅建築にともない発掘調査を実施した。敷地の街道沿いに幅1m、長さ2mの調査区を設定し、人力により地表面から1mまで掘削し、壁面及び床面観察を中心とした調査を行った。土層の堆積状況は、地表面から10cmが盛土でその下層は黄褐色砂質土の堆積である。地山は確認できなかった。第2次調査の堆積状況と同様の堆積で、「おやま」とよばれている吉見藩陣屋跡周辺の高台は砂丘であると思われる。

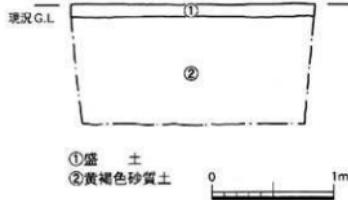
遺構は検出できず、遺物は瓦片、鉄製品が出土している。



第6図 調査地点位置図(1/5,000)



第7図 調査区設定図



第8図 土層断面図

## 2. 田尻遺跡の調査

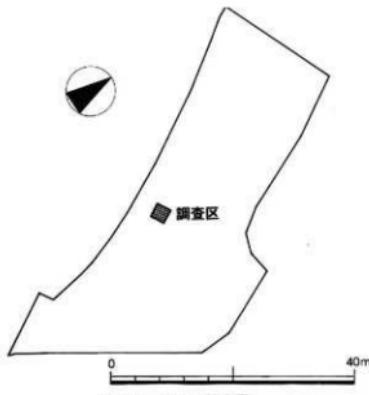
田尻遺跡は、本町の中央部に位置する古墳時代の遺物散布地である。今回の調査で7次目にあるが、いずれの調査も小規模であり、いまだに遺跡の性格が確認できていない。

### 田尻遺跡第6次調査

調査地：田尻町大字吉見289-1他

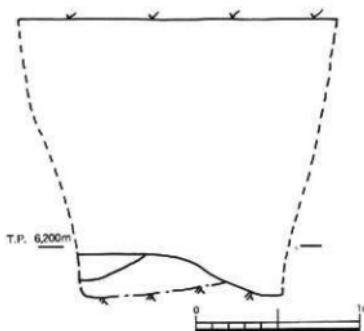


第9図 調査地点位置図(1/5,000)



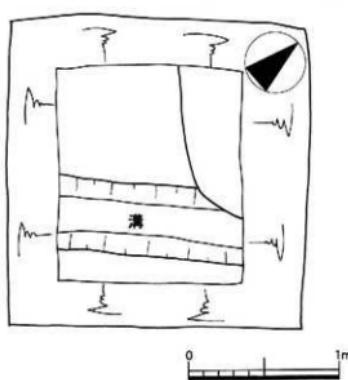
第10図 調査区設定図

当該地は、田尻遺跡の南部に位置し、旧国道26号線に面している。敷地の中央部西側に幅2m、長さ2mのグリッドを設定し調査を実施した。調査の方法は人力により地山面まで堀削し、壁面と床面の観察、及び遺構・遺物の検出につとめた。



①盛 土 ②黄褐色砂質土  
③黄灰色土

第11図 土層断面実測図

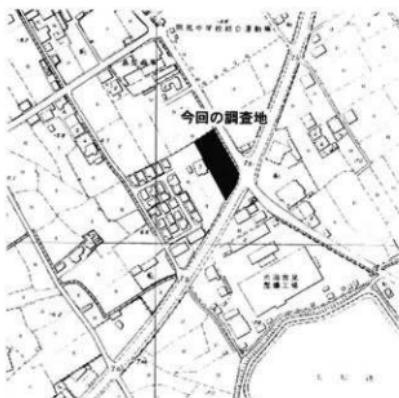


第12図 遺構平面図

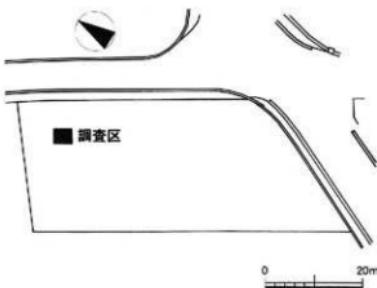
調査区の層序は、上から順に盛土(約145cm)、旧耕土(約16cm)、黄灰色土(10cm)、地山である。遺構は、南西から北東に延びる浅い溝遺構を検出した。溝の幅は、約46cmを測り深さは約10cmである。遺物は土師器・須恵器・瓦器等の細片が出土している。

### 田尻町遺跡第7次調査

調査地：田尻町大字吉見228-1



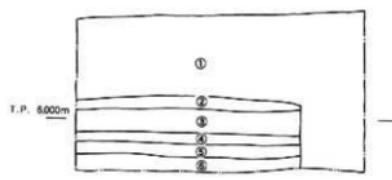
第13図 調査地点位置図(1/5,000)



第14図 調査区設定図

当該地は、田尻遺跡の南部に位置し、旧国道26号線に面している。敷地の北部に幅2m、長さ3mの調査区を設定し調査を実施した。調査の方法は人力により地山面まで掘削し、壁面と床面の観察、及び遺構・遺物の検出につとめた。

調査区の層序は盛土が90cmあり、その下層に旧耕土(約12cm)、灰色土(約26cm)、黄灰色粘質土(約15cm)、灰色粘質土(約12cm)、淡黄色粘質土(約16cm)、地山である。遺構は、検出されなかった。土師器・須恵器・瓦器等の細片が出土している。



①盛土 ②旧耕作土 ③灰色土  
④黄灰色粘質土 ⑤灰色粘質土  
⑥淡黄色粘質土 ⑦地山

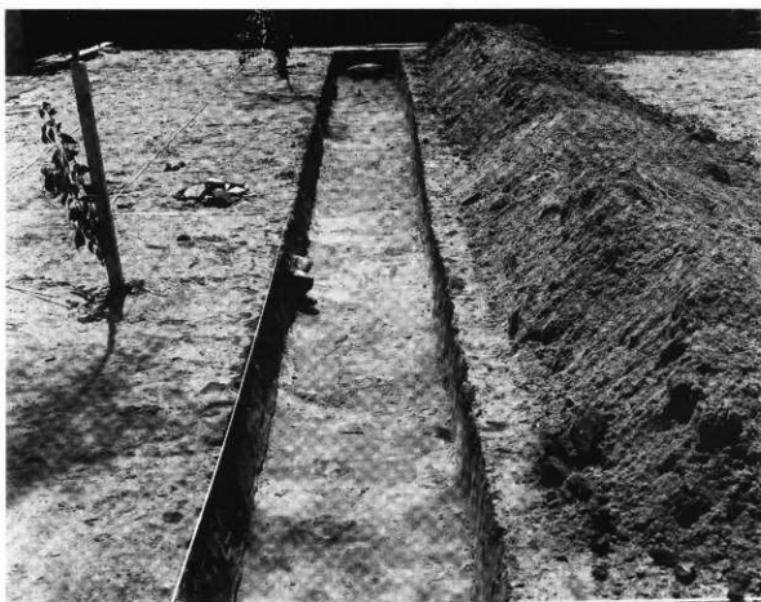


第15図 土層断面図実測図

# 図 版



田尻町航空写真



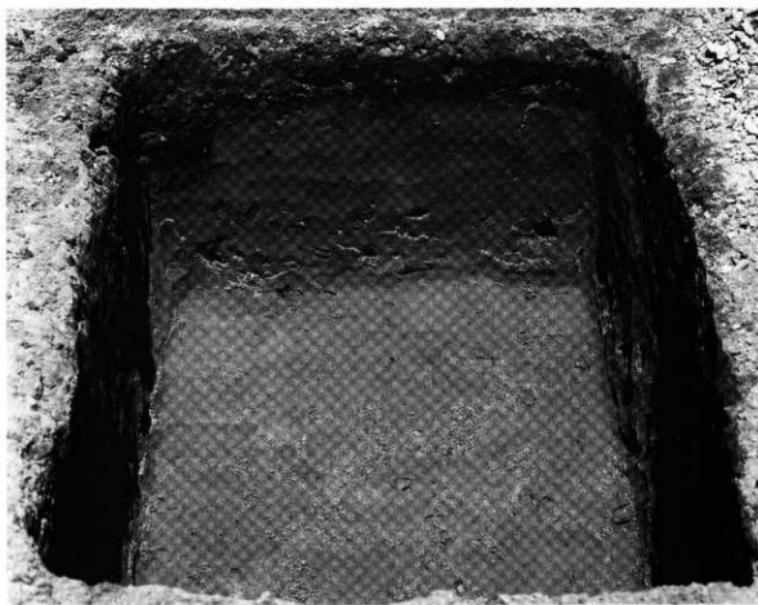
吉見藩陣屋跡第2次調査全景



吉見藩陣屋跡第2次調査礎石検出状況



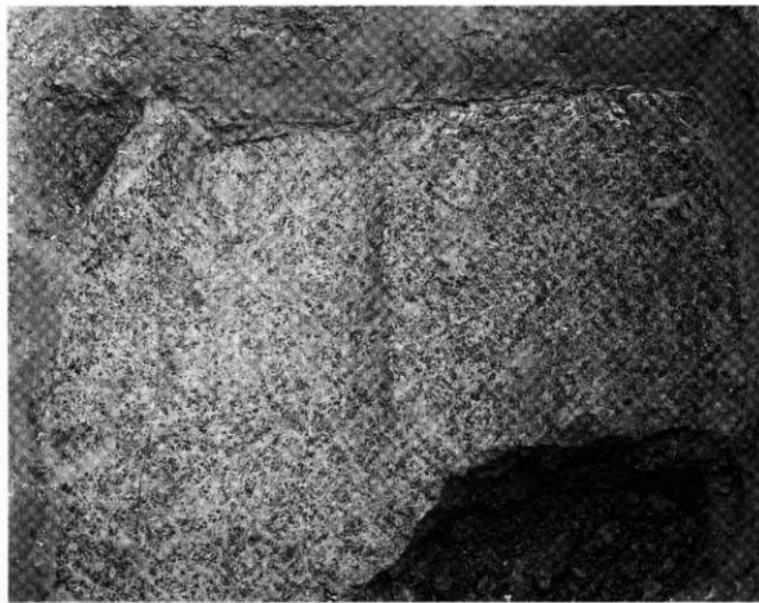
吉見藩陣屋跡第3次調査全景



吉見藩陣屋跡第3次調査土層堆積状況



田尻遺跡第6次調査遠景



田尻遺跡第6次調査遺構検出状況



田尻遺跡第7次調査全景



田尻遺跡第7次調査土層堆積状況

# 報告書抄録

ふりがな	たじりちようないせきぐんはくつちようきがいよう							
書名	田尻町内遺跡群発掘調査概要							
刷書名								
卷次	1							
シリーズ名	田尻町文化財調査報告							
シリーズ番号	第2集							
編著者名	中野 鶴史							
編集機関	泉南郡田尻町教育委員会							
所在地	大阪府泉南郡田尻町大字嘉祥寺375番地の1							
発行年月日	2000年3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (m <sup>2</sup> )	調査原因
		市町村	遺跡番号					
吉見藩陣屋跡	大阪府泉南郡田尻町吉見	27362	7	34° 23' 64"	135° 17' 24"	平成11年 6月21日～ 6月22日	8	住宅建替
吉見藩陣屋跡	大阪府泉南郡田尻町吉見	27362	7	34° 23' 64"	135° 17' 24"	平成11年 7月5日～ 7月6日	2	住宅建替
田尻遺跡	大阪府泉南郡田尻町吉見	27362	1	34° 23' 31"	135° 17' 44"	平成11年 5月17日～ 5月19日	4	住宅建築
田尻遺跡	大阪府泉南郡田尻町吉見	27362	1	34° 23' 31"	135° 17' 44"	平成11年 3月3日～ 3月13日	6	開発確認
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
吉見藩陣屋跡	散布地	近世	なし	陶磁器・瓦				
田尻遺跡	散布地	古墳	なし	須恵器・瓦器				

田尻町文化財調査報告 第2集

田尻町内遺跡群発掘調査概要 1

2000年3月31日

編集・発行 泉南郡田尻町教育委員会  
〒598-8588  
大阪府泉南郡田尻町大字嘉祥寺375番地の1  
TEL0724-66-1000 (代表)

